

# 第6学年 外国語活動学習指導案

活動場所 6年〇組教室

1 単元名 We can 2 Unit 8 「What do you want to be ?」

2 児童の実態と本単元の意図

(1) 児童観

<省略>

(2) 教材観

本単元は、「将来の夢」が題材である。高学年の児童は、自分のよさや自慢できることをはっきりと口にするのを苦手とする傾向が見られる。しかし、さまざまな国の人と理解し合う上では、これが弊害となってしまうことがある。グローバル化が進展する社会で、自分のよさを自覚し、はっきりと表現し、伝えることが大切であることを気付かせたい。そして、一人ひとりが自分を見つめ、将来どのような職業に就きたいのか、また、それはなぜかを考えさせることで、未来に希望をもたせていきたい。お互いに自分らしい夢をもっていることを認め、励まし合おうとする気持ちを高めていく。そこで、「話すこと」の言語活動としてスピーチに取り組む。単元を通じて繰り返し英語で話してきたことを単元最後に関し書き、それをもとに発表する。「読むこと」の言語活動としては、自分以外の誰かが書いたスピーチ原稿を読んで、誰の原稿かを考える活動を設定している。児童が「誰が書いたものか当てる」という目的意識をもたせ、新たな視点で友達を見ることができ、さらに児童同士のコミュニケーションが深まると考える。

(3) 指導観

友達の就きたい職業は知っていても、その理由については深く考えていない児童が多い。また、就きたい職業やその理由をみんなの前で言うのは恥ずかしく、抵抗を感じる児童もいる。そこで、外国語活動の楽しい雰囲気の中で、自分の夢を伝え合う活動を行うことで、恥ずかしがらずに夢について語るができるようになった。決まった英語の表現だけを使用するのではなく、これまでに習った英語表現を使用しながら互いの思いを伝え合っていく。また、日頃からカンパセーションタイムを設定し、聞き手の思いを伝える練習を繰り返すことでコミュニケーションの楽しさを味わわせたい。そして、友達の話をなんとか聞き取ろうとしたり、リアクションをとったりするなどの聞き手の態度や、相手に自分の思いをなんとか伝えようとする話し手の態度を育てたい。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
将来就きたい職業などについて、聞いたり言ったりすることができる。	将来就きたい職業やその理由などを伝え合することができる。また、将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、例を参考に語と語の区切りに注意しながら書いたりしている。	他者に配慮しながら、将来の夢について伝え合おうとしている。

#### 4 単元の計画

時	☆目標 ○活動	評価			
		知・技	思・判・表	主体的態度	評価規準
1	☆英語で様々な職業の言い方を知り、英単語の綴りの規則性に気付く。 ex teacher singer florist dentist ○歌 「Let it be」 ○カンバセーションタイム ○ポインティングゲーム ○ジェスチャーゲーム	○			絵を見て職業の名前を理解することができる。
2	☆世界の子供たちの夢を聞き「～になりたい」という英語表現を知る。自分の将来の夢について考える。 ○歌 「Let it be」 ○カンバセーションタイム ○教科書の登場人物に将来の夢についての話を聞き、わかったことを記入する。 ○自分の将来就きたい職業について考え、その英語表現を知る。	○			「～になりたい」という英語表現を理解することができる。
3	☆就きたい職業について聞いたり答えたりする活動を通して、積極的にコミュニケーションを楽しみ、お互いを知ろうとする。 ○歌 「Let it be」 ○カンバセーションタイム ○インタビューゲーム ○クイズ「先生たちの子供の頃の夢は？」		○		将来就きたい職業について尋ねたり、理由を含めて答えたりしている。
4	☆自分の就きたい職業やその理由を紹介したり、友達のスピーチを積極的に聞いたりする。			○	相手に伝わるように、工夫しながらスピーチをしている。

#### 5 本時の学習指導

##### (1) 目標

- ・就きたい職業について聞いたり答えたりする活動を通して、積極的にコミュニケーションを楽しみ、互いに就きたい職業とその理由を知る。 **【思考・判断・表現】**

##### (2) 展開

児童の活動	学習内容	指導者の活動		○指導上の留意点 ◎評価								
		HRT	ALT									
【Greetings】	<p>HRT Let's start English class. Leader, please.</p> <p>ALT Hello everyone.</p> <p>児童 Hello ○○.</p> <p>ALT How are you ?</p> <p>児童 I'm (fine) thank you , and you ?</p> <p>ALT I'm good, thank you.</p> <p>ALT How's the weather today ?</p> <p>児童 It's ~</p> <p>ALT What's the date today ?</p> <p>児童 It's January 6<sup>th</sup> .</p> <p>ALT What day is it today ?</p> <p>児童 It's Tuesday.</p>			<p>○あいさつ、天気、曜日などを確認しながら答える活動を通して授業の雰囲気を作る。</p> <p>◎相手に伝えることを意識して、発声している。</p>								
<p>【Warm up】</p> <p>・歌を歌う</p> <p>Let it be</p> <p>・職業を表す言葉を復習する。</p> <p>・カンバセーションタイム</p>	<p>コミュニケーションを続ける表現を練習する。</p>	<p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>・児童と一緒にALTの表現を発音する。</p>	<p>児童と一緒に歌う。</p> <p>・職業について英語での表現を児童に聞かせる。</p>	<p>○児童と一緒に歌い、明るい雰囲気を作る。</p> <p>○英語を聞き取らせてから絵カードを提示し、職業を表す英語を確認できるようにする。</p> <p>○相手の方を向き eye contact するよう伝える。</p>								
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">A</th> <th style="width: 50%;">B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Hello!</td> <td>Hello!</td> </tr> <tr> <td>(Question of the day.) What fruit do you like?</td> <td>I like ~</td> </tr> <tr> <td>That's good. / That's nice. / Great. / I see.</td> <td>Thank you.</td> </tr> </tbody> </table> <p>※終わったらAとBを交代して行う。</p>					A	B	Hello!	Hello!	(Question of the day.) What fruit do you like?	I like ~	That's good. / That's nice. / Great. / I see.	Thank you.
A	B											
Hello!	Hello!											
(Question of the day.) What fruit do you like?	I like ~											
That's good. / That's nice. / Great. / I see.	Thank you.											
<p>・本時のめあてを確認する。</p>	<p><b>就きたい職業について聞いたり答えたりする表現をしよう。</b></p>											
<p>【Activity①】</p> <p>・Who am I ?</p> <p>「先生の子供の頃の夢を聞き、その先生を言い当てる。」</p>	<p>○将来の夢の尋ね方や答え方について練習する。</p>	<p>・クイズの説明を行う。</p> <p>・先生方の原稿を読み、クイズを出す。</p>	<p>I want to be ~.</p> <p>Because I like ~.</p> <p>Who am I ?</p>									

<p>【Activity②】 ・インタビューゲーム</p>	<p>○将来の夢の尋ね方や答え方について練習する。 ・教師の手本を見てペアでインタビューをする。 ・クラスの友達と自由にインタビューしあう。</p>	<p>ALT What do you want to be ? HRT I want to be ~. Because I like ~. ALT I see. / Me too. / Really? Nice dream ! 終わったら役割を交代する。</p>	<p>◎将来就きたい職業について尋ねたり、理由を含めて答えたりしている。 ○できるだけ回数多く練習できるようにする。 ○ペアの相手に条件をつけ、固定しないようにする。</p>
<p>【Review】</p>	<p>○将来の夢の尋ね方や答え方について振り返る。</p>	<p>・気付いたことやわかったことを振り返らせ、発表させる。</p>	<p>児童の振り返りを称賛する。</p> <p>○本時の英語表現で気が付いたこと、学んだことを自分の言葉で振り返りカードに書かせる。</p>
<p>【Greetings】</p>	<p>HRT That's all for today. Leader please. ALT Goodbye, everyone. 児童 Goodbye, Mr. ●● and Ms. ○○. ALT See you! 児童 See you!</p>		<p>○次時が楽しみになるよう相手に伝わる声であいさつをする。 ◎感謝の気持ちが伝わる挨拶をしているか。</p>

(3) 板書

<p>就きたい職業について聞いたり答えたりしよう。</p>	<p>ALT What do you want to be ? HRT I want to be ~. Because I like ~. ALT I see. / Me, too. / Really? Nice dream !</p>
<p>What do you want to be ? I want to be a ~. 写真 (an) 写真 写真 写真</p>	